

# 厚生連 ながの

KOUSEIREN  
NAGANO



Vol. **92** 2022.Aug

2 新役員あいさつ

4 富士見高原医療福祉センター  
富士見高原病院

遠くの親戚よりも近くの高原病院

6 当院のやさし医、たのし医、くわし医、お医者さん

8 こちらナースステーション

9 旬菜堂

10 健康相談 Q&A

11 佐久総合病院看護専門学校だより

「ちっちゃいおじさん、スイカ狩りへ」 原 めぐみ  
下伊那厚生病院

 **JA長野厚生連**

長野厚生連

検索 



代表理事  
理事長  
ほら かずひこ  
洞 和彦

このたび、社浦前理事長の後を引き継ぎ、代表理事理事長に就任いたしました。大役を拝命し、その重責に身の引き締まる思いであります。微力ではありますが、厚生連のさらなる発展のために尽力いたします覚悟ですので、よろしくお願いいたします。

10年にわたって投資総額750億円以上の一大事業となった長野県厚生連病院の再構築もいよいよ最終盤となり、残るは南長野医療センターと鹿教湯三才山リハビリテーションセンターのみとなりました。再構築を成し遂げた病院は、数年間経営的にご苦労されたのではないかと思います。病院が近代化することにより医療環境が充実しましたが、それは患者さんのためだけでなく、働く職員にとっても良い結果をもたらしました。この時期に再構築を進めたのは正に先見の明といえ、結果として、厚生連全体の医療水準の向上、経営の安定に寄与しています。新型コロナウイルス感染症にうまく

対応できたのも、病院のアメニティが充実していたことにほかなりません。

さて、厚生連は他のJAグループと一体となって保健・医療・福祉を推進し、健康で活気に満ちた農村と地域社会の発展をめざしています。地域医療構想のもと、厚生連理念の行動目標に従って、地域の実情に応じた事業展開をしていく使命があります。しかし、その使命を達成するためには、経営が安定していることが大前提です。「経営の安定なくして果たせる使命なし」逆説的かというと「経済を忘れた道徳は寝言である」（二宮尊徳）ということですね。病院にとっての経営の安定は、高度で質の高い医療を提供することのみならず、内部的には設備投資、組織の活性化、職員のやりがい、職場環境改善、雇用拡大の意味でも必要なことです。長野県厚生連は独立採算と労働組合の経営参加が基本です。このことが病院を活性化し、経営の安定と継続的な事業展開をもたらしてきた源とと思っています。

今後も労使協同のもと、厚生連が発展していくことを願って、ご挨拶とさせていただきます。



代表理事  
専務理事  
しみず かつひこ  
清水 勝彦

このたび、専務に就任いたしました清水です。

これまで、私はJA長野中央会の常務として勤めてまいりましたが、改めてJA長野厚生連の専務を拝命いたしました。

役員としての信条は、JA長野厚生連理念を遵守した組織・事業・経営です。本会がJA綱領のもとに医療活動を通じ、組合員・地域住民のいのちと生きがいのあるくらしを守り、健康で豊かな地域づくりに貢献する組織であり続けるよう努めたいと存じます。

JA綱領は組合員と役員に、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則に基づく行動と、全球的視野に立つて環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新を促しています。本会は、地域医療を担う極めて公共性の高いJA組織です。将来にわたって、地域社会の期待に応え得る事業サービスの健全な持続性確保に向け、経営基盤の確立とガバナンスの透明性に努めてまいります。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。



常務理事  
たてしほこ  
楯 利彦

このたび常務理事を拝命いたしました楯と申します。どうぞよろしくお願いたします。

さて、この数年中に当会においてやり遂げなければならない事業は何と云っても鹿教湯ニ才山リハビリテーションセンターの再構築と、南長野医療センター篠ノ井総合病院の第二期工事であります。この二つの事業の完遂をもって、当会が長年にわたり進めてきた各事業所の再構築事業はひと区切りとなります。お陰様で、このコロナ禍においては特に、当会が整備してきた近代的な施設・設備は地域社会に非常に大きな役割を果たし、また、評価をされております。もう一つは、医師の働き方改革、看護師・介護福祉士の処遇の問題などに代表される、労働環境整備です。職員が誇りをもって、長く働きたいと思える組織づくりに、今後も労使一体となって取り組んでまいります。

最後に、洞新理事長、清水新専務を支援、当会の発展のため微力ではありますが全力で努めさせていただくことをお誓い申し上げます、ご挨拶いたします。



常勤監事  
たかまつ はるみ  
高松 春洋

常勤監事の拝命は、2期目となります。私が1期目の常勤監事を拝命した3年前から、共通の監事制度に変わり、初めて厚生連単独の常勤監事となりました。以来、常勤の監事としての役割と機能について、考えながら職務に当たってきました。

厚生連は、外来・入院合計で310万人を超える利用者、役員8500人、総事業費1000億円を超える極めて大きな事業体です。統制をとるために、管理のための人員も多く必要になります。利用者と接点である現場、つまり病院や介護施設での管理実態がとて大切で、私は、監査において、現場の責任者の話をできるだけ丁寧に向うよう努めました。

2期目を務めるに当たっては、さらに知識習得に努め、現場の皆さんのより良い仕事につながるような監査ができたかと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



代表監事  
ましま みおる  
眞島 実  
(JA信州うえだ  
代表理事組合長)



理事  
はた ゆきひこ  
畑 幸彦  
(北アルプス医療センター あづみ病院  
統括院長)



監事  
にしむら かげき  
西村 篤  
(JA上伊那  
代表理事組合長)



理事  
わたなべ ひとし  
渡辺 仁  
(佐久総合病院  
統括院長)



参事  
たけはら としき  
竹原 俊喜

私たちJA長野厚生連職員は、日夜、医療や介護の現場で農家組合員、地域の皆さまの健康を守り支える仕事に精一杯取り組んでおります。新型コロナウイルスが猛威を振るうなかに

あつては、職員全員が専門性をフルに発揮して、使命感を持って積極的な対応を行い、地域医療・高齢者福祉の砦としての評価を頂戴したところです。

さらに一層の信頼される組織体制と職員が誇れる職場づくりに微力ではありますが、但し、所存です。皆さま方のご指導・鞭撻を賜りたく、よろしくお願申し上げます。

## 遠くの親戚よりも近くの高原病院

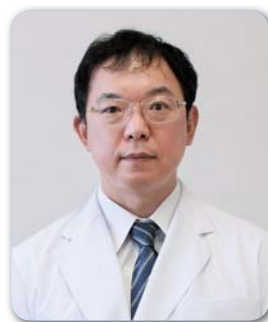
〈富士見高原医療福祉センター〉 富士見高原病院

富士見高原医療福祉センター  
富士見高原病院



2022（令和4）年4月1日

院長就任にあたっての「ごあいさつ」



富士見高原病院

院長 やしろ やすあき  
矢代 泰章

富士見高原病院は1926（大正15）年、正木俊二（ふじよきゆう）先生が富士見高原療養所として開設しました。その後、結核が克服されるに従い結核診療には終止符が打たれ、1975（昭和50）年に長野県厚生連と業務提携。1981（昭和56）年に富士見高原病院が開設され、地域住民の一般的疾患の急性期医療を担う病院へと変貌を遂げました。

当院は一般病床数151床の中規模病院であり、疾患の多くを占める common disease（ありふれた疾患）に対する診療を第一に行なっております。このような患者さんに対して、質の高い安全な医療を提供できるよう、医療スタッフの診療および接遇レベルの向上、医療機器の充実、安全対策の充実に努めておりま



▲小多機・グループホーム ひめばら 原事業部



富士見高原医療福祉センターは、富士見・原・諏訪・伊那・両小野の5つの事業部からなり、それぞれが、病院・診療所・老人保健施設・特別養護老人施設・グループホーム・保育園などを運営しています。

すべての事業部で、「遠くの親戚よりも近くの高原病院・診療所」を基本理念とし、地域の皆さまに信頼される医療を実践しております。

## 富士見高原病院

救急告示医療機関／臨床研修指定病院（協力型）

標榜科：内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、肛門科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科

病床数 161床（一般 151床、人間ドック 10床）



原事業部

HARA

伊那事業部

INA

見高原  
センター

事業部

ONO

す。そして高度の専門医療が必要な場合には、すみやかに専門施設に紹介するようにしております。また、必要なときはすぐに病院にかかれるよう、今後も救急医療の提供体制を維持します。さらに、高齢化や慢性疾患で身体が不自由となった方でもこの地で最期まで安心して暮らせるよう、周辺介護施設との連携や、在宅医療の充実を図ってまいります。

ありふれた医療や福祉を身近な生活圏で完結すること、この方針は厚労省の提唱する地域包括ケアの概念にかなっています。しかし、増大する医療や介護需要を前にして、国は財政的にどうしたら効率化できるかを思案し、医療・介護費をいかに低く抑えるかを考えています。その結果、医療圏を我々の日常の生活圏を越えた二次医療圏に拡大し、病院の類型化を図ろうとしています。しかし、このやり方だと地方の中小病院は慢性期医療に特化した病院となってしまう、住民のニーズに応えられなくなった病院は地域住民の信頼を失い、さらには医療スタッフも士気を失くし、この病院から離れていってしまうでしょう。

しかし医療供給体制が縮小したら、いくらお金を出すとはいわれても、失われたノウハウを簡単にとり戻すことはできません。問題はお金ではなく、医療サービスの供給能力であり、すなわち働く職員の経験と知識なのです。机上の空論ではなく、地域に生活する人々の立場に立つてこの地で地域医療供給体制を堅持し、地域の活性化に貢献してまいりたいと思います。

私たちは今後も「遠くの親戚よりも近くの高原病院」をモットーに、地域の皆さまに信頼される病院づくりをめざします。皆さまこれからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

**これからも、  
医療と介護を  
繋いでまいります。**

「Cure\*に無知のCare\*は不備だし、  
Careを包みこまない

Cureは本当の意味で  
「癒す」ことができません」

細菌・医学史学者 かわきた よしお 川喜田 愛郎

- ※ Cure 病気の治療
- ※ Care 介護や看護



▲富士見高原病院



▲老人保健施設 みづうみ 諏訪事業部



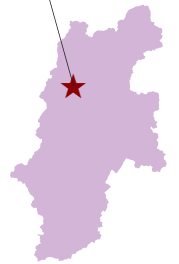
## 本所職員が医師へインタビュー

北アルプス医療センター  
あづみ病院

当院の

やさし医、たのし医、くわし医、

# お医者さん



▲大好きだった愛犬のゴールデンレトリバー（当時小学5年）。彼の一生を通して「生きる」ということそのものを学ばせてもらいました。

出身は神奈川県横浜市です。父親が転勤族で3歳から6歳までメキシコの片田舎に住み、小学校入学前に横浜に戻りました。中学3年生のときに父親の転勤で渡米、そのままミシガン大学に進学・卒業し、医療の道に進むならば祖国でと帰国し、千葉大学で医学の勉強をさせていただきました。

**Q1** 出身地はどちらでしょうか。また、長野県に来た理由を教えてください

今回は、北アルプス医療センターあづみ病院の仲村彩子先生にお話を伺いました。



北アルプス医療センターあづみ病院 血液内科医長

なかむら あやこ  
**仲村 彩子** 先生

### 〈職歴・研究歴〉

2006（平成18）年5月 University of Michigan Ann Arbor  
教養学部卒業 生物学・人類学専攻  
2011（平成23）年3月 千葉大学医学部卒業  
2011（平成23）年4月 佐久総合病院 初期研修医  
2013（平成25）年4月 千葉大学附属病院 血液内科  
2014（平成26）年4月 船橋中央病院 血液内科  
2015（平成27）年4月 成田赤十字病院 血液腫瘍科  
2020（令和2）年5月 北アルプス医療センターあづみ病院  
血液内科医長・在宅支援科

◇取得資格 日本内科学会 内科認定医  
日本血液学会 血液内科専門医



▲サラリーマンだった父親の転勤で幼少期から青年期の半分は海外（メキシコ3年、アメリカ8年）。高校で渡米した際には言語・文化の壁が立ちました。大好きだったソフトボールが大きな力となりました。この多感な時期に立場の弱い minority になるということを経験できたことは、その後の人生に大きな影響を与えたように思います。

長野へ来たのは、長年地域の医療を草の根で実践してきた存在が大きかったと思います。初期研修先を考えたときに、医学・医療の知識や技術の習得はもちろんのこと、医療を通してどのように社会と関わるかということが私にとって大切なテーマでした。米国で医学大学院へは進学せず、あ

### 診療科の紹介

血液内科では一人ひとりの患者さんに寄り添い、医学的知見に基づいて適切な治療が受けられるようにお手伝いさせていただきます。県内の高度医療機関とも連携をとりながら、大北・安曇野地域の患者さんの力になれるよう日々の診療を行なっております。

在宅支援科では、病院での診療枠組みから一歩踏み出して「医療を通して人々の暮らしや生きがいを支える」ことに軸をおいて対応するように心がけております。コロナ禍で医療がますます人々の生活から隔離される傾向がありますが、そんななかで在宅支援のニーズは大きく、関係者の方々とともに常により良い医療を提供できるよう固定概念にとらわれずに柔軟に対応していきたいと考えております。

▶現地の高校を卒業後、ミシガン大学アナーバー校へ。世界中から人が集まるリベラルな環境で、学業や研究活動、多岐にわたるボランティア活動を通じて医の道に進むことを決めました。マハトマ・ガンジーの言葉「Be the change you wish to see in the world」が心に響いたのも進路で悩んでいたこの頃。写真はボランティア活動で訪れた米国テキサス・エルパソとメキシコ・アナブラの国境にて。ここはいわゆる発展途上国と先進国がぶつかる国境で、世界政治・経済とそれに直結する人々の暮らしについて学び、平和とはなにか、平等とはなにかを考えるひとつのきっかけとなりました。



えて日本に帰国したいと決心した大学時代の思いにも重なるところがありません。自らの故郷のイメージに長野県がしっくり馴染む感覚があったんだと思います。

## Q2 医師をめざしたきっかけ

ミシガン大学では生物学と人類学を専攻しました。そのなかで医学・医療の分野に自然に興味が増えました。多感な時期に異言語・異文化の地で過ごし、ある意味で社会的に弱い立場に立たされたことも、医療を通して人と社会に関わることができると医師を志すきっかけになったように思います。

学生時代にボランティア活動を通して、多様な人との出会いがあり、またマハトマ・ガンジーの「Be the change you wish to see in the world.」という言葉に出会い、世界の人々がよく生きることができ、そんな平和な社会をつくることに寄与する草の根的な仕事をしたいと願い、医師になりたいと考えるようになりました。

## Q3 患者さんに対して心がけていることはありますか

人にはそれぞれ思いがありますので、その思いを知り、大切にすることを心がけています。

◀わたしたち夫婦は3人の子どもたちに恵まれ、今年6月には子犬も加わり、家族が5人と1匹になりました。親としても至らぬことばかりですが、「こうあるべき」ととらわれず、家族とともに成長していけるようにしたいです。



患者さんや家族にとってどんな場面においても柔軟な支援者でありたいと願っています。

## Q4 北アルプス医療センターあづみ病院のよいところを教えてください

あづみ病院は大北地域に根ざした病院であり、「病気を治す」ことだけでなく、地域の方々の健康と生老病死を支えることを大切にできるのが大きな魅力です。働くなかでよりよい支援を

提供しようとするスタッフのマインドに触れることも多く、間違いなく自分自身の日々の活力となっています。

## 地域の方へ一言お願いします

それぞれが幸せに、そして豊かに生きることが出来る地域をめざして、皆さまとともによりよい医療をかたちづくっていきたくと願っています。至らぬことも多いかと存じますが、これからもどうぞよろしくお願いたします。

## インタビューの一言

熱心に診療にあたっている姿や家族に対する思いなど、いろいろなお話をいただきました。お忙しいところ、ありがとうございました。

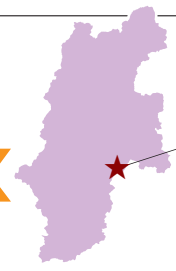


▲インタビュー時の仲村先生

# こち ナースステーション

富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院

富士見高原医療  
福祉センター  
富士見高原病院



富士見高原医療福祉センター  
富士見高原病院  
人工透析室 看護師

ももせ  
百瀬ひかる

## 信頼できる指導者に 出会えたことに感謝しています。

入院病棟や老人保健施設を経験して、10年目になります。2020（令和2）年4月から人工透析室に配置になり2人目を出産してこの5月に職場復帰しました。

はじめに、人工透析を受けている患者さんの看護を行なっていくなかで、心から信頼できる指導者に会えたことに感謝しています。透析室の配属になった当初は、病棟で経験してきた看護とは違う分野のため、自分の知識不足に戸惑い、落ち込むこともありましたが、しかし、指導者の新井さんが透析看護に必要な知識と観察力を余すことなく教えてくれることで、透析看護の理解が深まりました。これから看護師として働いていくなかで、透析看護をもっと深く知りたいと意欲もわいてきて、今後、さらに経験を積んで、透析技術認定士の資格を取得したいと思っています。

また、育児休業からあけて2カ月になりますが、職場の先輩ママや同僚の理解もあり、つわりの時なども配慮をしていただき無事に2人目を出産することができました。子どものことで急に休まなければならない時も、お互い様だからとフォロー

していただき、5歳と1歳の子育てをしながら看護を続けられています。時には、日々の業務に追われて看護師をめざした時の純粋な気持ちを忘れかけてしまうこともありましたが、大好きな看護をこれからもずっと続けていきたいと思っています。



▲患者さんの情報と透析機器をチェックします。



人工透析室 看護師 指導者

あらい おさむ  
新井 修 (向って右)

人工透析室 師長

ひぐち  
樋口あゆみ (向って左)

### 紹介者 から

百瀬さんの学ぶ姿勢、看護に対する姿勢はこれからも変わらずにいてもらいたいと思います。看護の基本倫理を理解して、患者さんを見ることのできる力を持っていると確信していますので、私ができることは全力でサポートしていきたいと思っています。（新井）

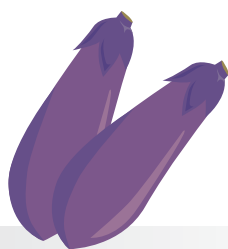
百瀬さんは、大変学習意欲が高く、わからないことはわかるまでとことん指導者に食いついていきます。そんな姿に、私たちは毎日刺激を受けています。また、新井さんは、長年の知識と経験に基づいた指導をしていただき、とても頼れる存在です。

やはり、子育てをしながら働くことは大変ですが、安心して働き続けられるような透析室になるよう、スタッフのサポートや環境づくりに取り組みたいと思います。（樋口）





JA長野厚生連は、地産地消に積極的に取り組んでいます。



南長野医療センター  
篠ノ井総合病院



南長野医療センター  
篠ノ井総合病院  
栄養科 管理栄養士

いけだ のどか  
**池田 和**

今回の主たる食材

## なす

なすの旬は長く、5月～10月頃で初夏から秋にかけてであり、出荷量のピークは8月頃になります。

食材の栄養価と特徴

## なすはカリウムが豊富

なすにはカリウム、葉酸、ポリフェノールなどの栄養素が含まれています。

カリウムは体の中の余分なナトリウムを排出する働きがあり、塩分の摂り過ぎによるむくみや高血圧を予防する働きがあります。

なすの鮮やかな紫色はポリフェノールの一種であるナスニンによるものです。

ポリフェノールは抗酸化作用があり、免疫力の向上や、アンチエイジングなどに効果があります。

なすの栄養価  
(可食部 100g 当たり)

エネルギー：22kcal

たんぱく質： 1.1g

カリウム：220mg

レシピ

## なすの蒲焼き丼

食欲をそそる甘辛だれで夏バテ予防に適した一品です。

1人分の栄養量 (ご飯の栄養量も含みます)

エネルギー：302kcal	炭水化物：79.1g
たんぱく質：6.2g	塩分：0.6g
脂質：2.4g	



材料  
(2人分)

- なす 3本
- 錦糸卵 5g
- 醤油 各大さじ1
- みりん 各大さじ1
- 酒 各大さじ1
- 砂糖 各大さじ1
- サラダ油 少々
- ごま油 小さじ1
- 青ねぎ 少々
- ごはん 180g

作り方

- ① なすはへたを切り落として、皮をむく。
- ② フライパンにサラダ油を引いて、蓋をして蒸し焼きにする。
- ③ 調味料を合わせておく。
- ④ 蒸し焼きにしたなすを観音開きにして、フォークで筋を入れる。
- ⑤ フライパンにサラダ油を引き、焼き色がつくまで焼く。
- ⑥ 合わせ調味料を加えて煮詰め、最後にごま油を風味付けで入れる。
- ⑦ 丼にご飯を盛り、錦糸卵をのせ、その上になすを盛り付け、青ねぎをのせてできあがり。

調理のPOINT!

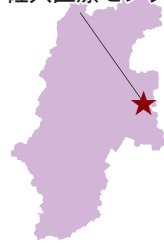
なすを観音開きにした後にフォークで筋を入れることで、よりタレに絡まりやすくなり、全体に味を行きわたらせることができます。

# 健康

佐久総合病院・佐久医療センター  
小児科医長



佐久総合病院・  
佐久医療センター



## 相談

しげ た だいすけ  
重田 大輔

### 子どもの食物アレルギー

#### Q1. 食物アレルギーってなんですか？

A：特定の食物を食べることでアレルギー症状を引き起こす疾患で、食後30分以内（遅くても2時間以内）にみられるのが一般的です。じんましんや紅斑などの皮膚症状が約90%、せきや喘鳴（ぜんめい気道が狭くなり呼吸時に「ヒューヒュー」など音が伴うこと）などの呼吸器症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状は20～30%、アナフィラキシーショックといわれる重篤な症状が約10%の人にみられます。

#### Q2. 子どもはなりやすいのですか？

A：新生児期（生後4週間まで）から乳児期（生後4週間～1歳未満）早期に湿疹などで肌の状態が悪いと、皮膚のバリア機能が低下してそこから食物が体内に入り、食物アレルギーになりやすいことが分かっています。おむね乳児期から発症します。

原因食物はソバやピーナツ、エビ・カニなどの甲殻類が知られていますが、実際は鶏卵、牛乳、小麦の順で頻度が高いです。また鶏卵、牛乳、小麦は幼少期に治りやすく、ソバやピーナツ、甲殻類などは治りにくい特徴が



あります。最近ではクルミやカシューナッツなどナッツ類のアレルギー報告が増えています。

#### Q3. 調べればアレルギーが分かりますか？

A：血液検査をして数値が高いとアレルギーの確率は高くなりますが、普段の食事で摂取する量を食べても症状が出なければ、それはアレルギーではありません。食べた後に症状があり、血液検査で数値も上昇している場合にアレルギーと確定診断します。

アレルギーの原因食物や疑いのある食物を実際に食べてみる食物経口負荷試験という検査もあり、原因の特定や治癒の判断、安全な摂取量の見極めに用いることがあります。

※アレルギーの恐れのある食物を自宅などで摂取するのは危険ですので、負荷試験は必ず医療機関で受けてください。「食物アレルギー研究会」のサイトで実施施設を確認できます。

お子さんに食物アレルギーが疑われる症状が出た場合は、まずは小児科を受診して相談しましょう。



# 佐久総合病院 看護専門学校だより

佐久総合病院看護専門学校



2022（令和4）年度は新入生50人が入学してスタートし、3カ月が経過しました。新型コロナの影響を受けつつも、今年度は病院での臨地実習や学内行事なども徐々に再開しているところです。対面や集団での活動、臨地での学びの大切さや尊さを改めて感じているところです。さて、今回は4月～5月の活動の様子をお伝えします。

## 領域実習 開始

4月13日から61期生3年生の領域実習が始まりました。

2年生で行う成人Ⅰ・老年Ⅰ実習はコロナ禍のため、学内実習でしたが、今回は臨地実習の許可が得られ、病院で実習しています。



患者さんとの関わり、指導者さんやスタッフのみなさんからの指導が日に日に学びにつながっているのがわかります。学内では想像するしかなかったことも、実際に見て触れて感じることで、大きな学びになっています。

学生たちも朝からグループごとに集まり、気合を入れて、各実習場所へ向かっています。

久しぶりの実習で緊張しながらも、目の前の患者さんとしっかり向き合っている姿がとても印象的でした。領域実習はこれからも続きます。感染対策、体調管理をしっかり行い、頑張っていきましょう。

## 3年ぶり 防災訓練

5月27日、3年ぶりとなる学校・寮の防災訓練が行われました。コロナ禍で開催できなかったこともあり、3年生も初めての防災訓練となりました。

佐久広域連合北部消防署の2名の消防隊員にも参加していただき、校舎内の訓練（学生・教職員）とあゆみ寮（寮生）の避難訓練を実施しました。訓練後は講評、講義もいただきました。

いつ何が起こるかわかりません。そんなとき、自分は大丈夫だと思わず、周囲の指示に従い、安全の確保に努めましょう。今回の訓練を忘れず、日ごろから危機意識をもって行動していきましょう。



7月1日から

佐久総合病院看護専門学校の  
ホームページがリニューアル  
されました！  
この機会にぜひ  
ご覧ください！




## 2023年度(令和5年度) 入学試験スケジュール

	出願期間	入学試験日	合格発表	入学手続き締切日
推薦・社会人	2022年10月4日(火)～ 2022年10月7日(金) 〈消印有効〉	2022年10月29日(土)	2022年11月17日(木)	2022年12月2日(金)
一般Ⅰ期	2022年12月1日(木)～ 2022年12月8日(木) 〈消印有効〉	2023年1月5日(木) 1月6日(金)	2023年1月23日(月)	2023年2月1日(水)
一般Ⅱ期	2023年1月30日(月)～ 2023年2月6日(月) 〈必着〉	2023年2月25日(土)	2023年3月7日(火)	2023年3月15日(水)

# 長野県長野で 第一線の地域医療を 私たちと実践してみませんか。



### 医師募集




**私たちと一緒に、  
地域医療を実践しませんか。**

長野県は低医療費・長寿で有名です。本会は県下に14病院を有し、救命救急センターや周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院などさまざまな指定を受け、保健・医療・福祉活動を包括的に展開し、その一翼を担っています。

信州の自然豊かな環境のなかで、四季折々の変化を存分に感じながら、一緒に地域医療を実践しませんか。

### 看護師募集



**夢が実現できる  
看護職のキャリア形成を  
支援します!!**

- 新人看護職の卒後研修が充実しています
- 再就職支援をさまざまな形でなっています
- 院内保育所や育児介護支援制度などがあります
- 認定看護師など資格取得を支援します

### 薬剤師・医療技術職 随時募集中

地域医療を担うメンバーとして  
共に歩んでみませんか

お問い合わせは下記または各病院まで

**JA 長野厚生連 人材確保対策室 人材確保対策課**  
〒380-0826 長野県長野市南長野北石堂町1177番地3 (JA長野県ビル10階)  
☎026-236-2305 E-mail:saiyo@kou.nn-ja.or.jp FAX:026-236-2307




**JA長野厚生連  
facebookのご案内**

当会の活動や情報など、  
随時情報発信しています。  
ぜひ、ご覧ください。

## 編集後記

今年は例年より早く梅雨明け宣言となりましたが、しばらくしてからまた梅雨に戻った天気が続きました。この夏も厳しい暑さが続くようですが、体調は万全にして日々過ごしていきたいものです。  
(A・Y)

## 表紙のひとこと



**「ちっちゃいおじさん、スイカ狩りへ」**  
撮影者：下伊那厚生病院  
原 めぐみ

スイカの大好きな子どもたちが、知り合いの農家で初めてスイカ狩りをさせていただいた時の写真です。目の前に広がるスイカ畑に大はしゃぎしていましたが、娘は残念ながら運ぶことができずしていましたが、息子は重たいスイカを頑張って運んでいました。恰好が「おじさん」ぽかったので面白くて撮った1枚です。

**「厚生連ながの」の感想をお聞かせください。**  
JA長野厚生連 本所「厚生連ながの」係  
〒380-0826 長野県長野市南長野北石堂町1177番地3 (JA長野県ビル)  
FAX: 026-236-2307  
E-mail: info.honsyo@kou.nn-ja.or.jp

- |                               |                          |                         |                                |
|-------------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------------|
| ● 佐久総合病院 ☎0267-82-3131        | ● 長野松代総合病院 ☎026-278-2031 | ● 南長野医療センター             | ● 下伊那厚生病院 ☎0265-35-7511        |
| ● 佐久医療センター ☎0267-62-8181      | ● 附属若穂病院 ☎026-282-7111   | ● 篠ノ井総合病院 ☎026-292-2261 | ● 長野PET-画像診断センター ☎026-269-0550 |
| ● 小海分院 ☎0267-92-2077          | ● 北信総合病院 ☎0269-22-2151   | ● 新町病院 ☎026-262-3111    | ● 健康管理センター ☎0267-82-2677       |
| ● 浅間南麓こもろ医療センター ☎0267-22-1070 | ● 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター    | ● 富士見高原医療福祉センター         | ● 佐久総合病院看護専門学校 ☎0267-82-2474   |
| ● 北アルプス医療センター                 | ● 鹿教湯病院 ☎0268-44-2111    | ● 富士見高原病院 ☎0266-62-3030 | ● JA長野厚生連 本所 ☎026-236-2305     |
| ● あづみ病院 ☎0261-62-3166         | ● 三才山病院 ☎0268-44-2321    |                         |                                |

<http://nagano-kouseiren.jp>